

令和4年度 暮らし部会の活動報告

日 時	会 議 名	内 容	具 体 的 活 動
令和4年 5月23日	第1回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長および副部会長選出 ・前年度の振り返り ・今年度の活動方針の決定 ◇生駒市の障がい者が「生駒市で暮らし続けるため」に、障がい福祉以外の業界・職 域(民生委員・住宅関連業種・地域の店舗等)と連携する(方法の検討及び実施)。 ◇地域生活支援拠点事業について進捗を共有する 	自己紹介 ①住まい ②災害 ③居場所 をテーマに各グループに分かれて活動する。
6月21日 ※オンライン	災害 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・媒体作成について内容検討 	意見交換
6月27日 ※オンライン	第2回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗共有 ・グループに分かれて活動 活動の方向性とスケジュールの検討 	意見交換
7月25日 ※オンライン	第3回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケート素案作成、送付に向けた役割分担 ②市の情報集約(ハザードマップ、災害時要援護者支援事業等)、質問事項の整理 ③商店街との関係作り、居場所のマップの検討 ・地域生活支援拠点等事業所向け説明会の周知 9/5 に事業所向け説明会を実施予定。 	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
8月5日	災害 WG	<ul style="list-style-type: none"> ・防災安全課との対話 	意見交換、情報共有 防災安全課1人、WGメンバー4人、事務局1人
8月29日 ※オンライン	第4回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケートの内容修正、不動産会社へのアプローチ準備。 ②予防的行動がとりやすい風水害に着目。既存資料について意見交換。 ③前年度活動モニタリングシートの評価集約。商店と繋がった先の活動イメージ集約。 	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
9月26日	第5回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・災害 WG から全体報告(8/5 防災安全課との対話) ・9/5 地域生活支援拠点等事業所向け説明会の報告 ・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケートの内容修正、役割分担。 ②穴埋め式のフローチャート、持ち出しリスト等の作成を検討。 	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所

		③その人らしく過ごせる居場所について、対象像が部会員により異なり方向性の整理要。	
10月24日	第6回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケートの最終確認、配信準備。 ②マイタイムラインに近いツールの作成を検討。 ③地域や当事者の居場所に関するニーズを把握し利用者への情報提供する方向に活動変更。	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
11月28日	第7回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケート回答状況の確認、不動産会社へのアプローチ準備。 ②各市町村の情報集約、必要な内容の検討。 ③本人向け、支援者向けアンケート準備。	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
12月26日	第8回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①アンケート結果確認。「いろんな暮らしの形がある」をテーマに当事者勉強会を検討。 ②マイタイムラインの素案検討。 ③アンケート素案確認、スケジュールと役割分担。	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
令和5年 1月23日	第9回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①不動産会社との対話に向けた準備 ②マイタイムラインの素案修正。 ③アンケート配布先の検討、スケジュール調整。	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
2月6日	住まいWG	・市内不動産事業者を訪問	インタビュー 意見交換 不動産会社1人、部会員3人
2月27日	第10回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①次年度当事者勉強会の概要検討 ②マイタイムラインの素案修正。 ③アンケート配布先の整理、案内修正。 ・次年度の日程と活動内容について	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所
3月27日	第11回会議	・進捗共有、グループに分かれて活動 ①次年度当事者勉強会準備のスケジュールと役割分担。 ②マイタイムラインの素案修正。 ③アンケートの回収状況の共有、結果の共有方法の検討。 ・次年度の構成員、活動内容について ⇒同じテーマでの活動を継続する。	意見交換 ①住まい ②災害 ③居場所

■「住まい」に関するワーキング

- ・テーマ検討の際に、ひとり暮らしのために部屋を借りようとしても、なかなか物件が見つからない、不動産会社でも担当者によって障がい者の理解にばらつきがあるという声があがった。令和 4 年度、新たに「住まい」をテーマにしたワーキングを立ちあげ、取り組むことにした。
- ・相談支援専門員向けアンケート(10月24日～11月24日)
対 象:生駒市在住者を支援する相談支援専門員。
案内方法:19 事業所に送付。
回答方法:グーグルフォームと紙のアンケートの併用。17 件の回答。
- ・市内の不動産会社(1ヶ所)を訪問(2月6日)
現状共有と不動産会社との関係構築を目的に、インタビューと意見交換を実施。
- ・アンケート結果をもとに、次年度は、親亡き後の将来の住まいや暮らし方について考えるきっかけとなるよう、体験発表などを交えた当事者向けの「住まいに関する勉強会」を企画中。

■「災害」に関するワーキング

- ・テーマ検討の際に、親亡き後のひとり暮らしの時、災害に備え事前に何ができるのか、情報にどうアクセスしたらいいのか、どんな避難行動がとれるのか等、災害に関してテーマにしたいという声があがった。令和 4 年度、新たに「災害」をテーマにしたワーキングを立ちあげ、取り組むことにした。
- ・防災安全課との対話(8月5日)
生駒市の現状共有・意見交換。
内容について、9/26の部会で全体共有。部会員の他生活支援センターも参加。
- ・ワーキングとしては、発生が事前に予測可能な「風水害」について検討。障がいのある方が災害時にどのように行動すればいいか判断する為のツールとして「イコマイ・タイムライン(マイ・タイムラインの生駒版)」の作成を目指して活動。

■「居場所」に関するワーキング

- ・居場所(外出先)に関するアンケート(3月2日～3月31日)
対 象:市内在住の障がい者および支援者
案内方法:市内の通所事業所等(59ヶ所)を通じて案内。
その他、市ホームページでの周知(令和 5 年 4 月に実施)。
回答方法:グーグルフォームと紙のアンケートの併用。

■その他参考

- ・地域生活支援拠点等事業所向け説明会(9月5日)
部会活動とは別で、地域生活支援拠点事業所と市の共催で実施。27名参加。
前半は地域生活拠点事業の概要と実績報告、後半は緊急時受入れの支援者派遣登録制度について説明。